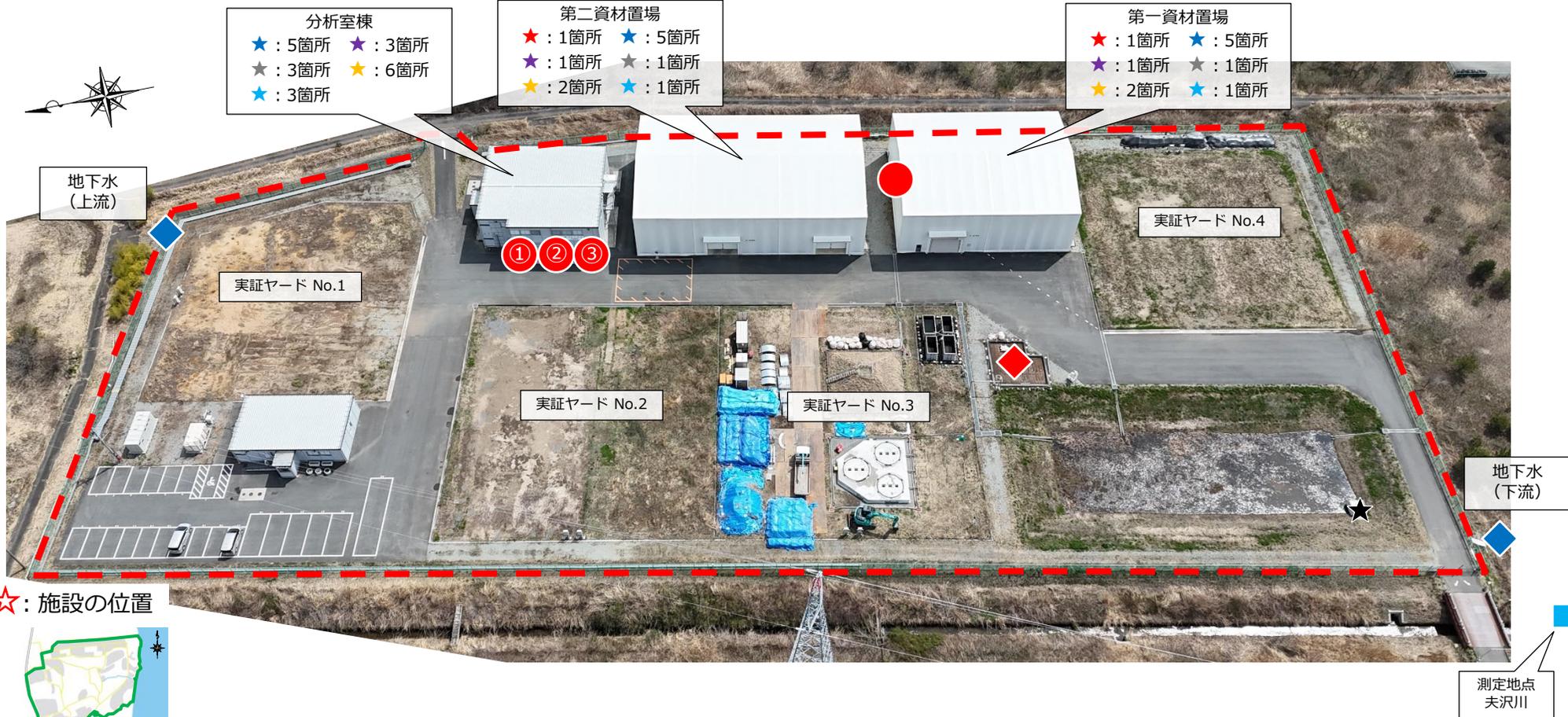


技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



- 【凡例】
- | | | |
|----------------------|-----------------|-------------------|
| ◆ : 地下水中の放射能濃度等 | ● : 排気中の放射能濃度 | ◆ : 実証試験排水の放射能濃度等 |
| ★ : 沈砂池からの放流水の放射能濃度等 | ■ : 放流先河川の放射能濃度 | ★ : 粉じん濃度 |
| ☆ : 空間線量率（作業環境） | ☆ : 空気中の放射能濃度 | ☆ : 表面汚染密度（床） |
| ☆ : 表面汚染密度（壁） | ☆ : 表面汚染密度（設備） | --- : 敷地境界線 |

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/2/4	(稼働後)	20
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/2/4	(稼働後)	30

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/2/4	(稼働後)	8.6
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/2/4	(稼働後)	8.1

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/2/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/2/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●粉気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2025/2/7 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2025/2/7 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/2/6 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2025/2/6 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/2/6 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2025/2/6 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/2/6 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2025/2/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（FLン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2025/2/4	1.4

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2025/2/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2025/2/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2025/2/7	(稼働後)	ND
第二資材置場	2025/2/7	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2025/2/7 (稼働後)	0.65
	西	2025/2/7 (稼働後)	0.28
	南	2025/2/7 (稼働後)	0.61
	北	2025/2/7 (稼働後)	0.19
	中央	2025/2/7 (稼働後)	0.30
第二資材置場	東	2025/2/7 (稼働後)	0.39
	西	2025/2/7 (稼働後)	0.23
	南	2025/2/7 (稼働後)	0.23
	北	2025/2/7 (稼働後)	0.26
	中央	2025/2/7 (稼働後)	0.26
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/2/6 (稼働後)	0.11
	固体試料第二前処理室	2025/2/6 (稼働後)	0.28
	放射能濃度測定室	2025/2/6 (稼働後)	0.11
	防護員更衣室	2025/2/6 (稼働後)	0.09
	廊下1	2025/2/6 (稼働後)	0.14

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2025/2/7	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	2025/2/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/2/6	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/2/6	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/2/6	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁴+セシウム137の濃度/3×10⁻⁴≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
	測定日				
第一資材置場	床	中央	2025/2/7 (稼働後)	ND	
		東	2025/2/7 (稼働後)	ND	
	壁	西	2025/2/7 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2025/2/7 (稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2025/2/7 (稼働後)	ND	
		東	2025/2/7 (稼働後)	ND	
	壁	西	2025/2/7 (稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2025/2/7 (稼働後)	ND
	分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2025/2/6 (稼働後)
東			2025/2/6 (稼働後)	ND	
西			2025/2/6 (稼働後)	ND	
固体試料第一前処理室		設備	集じん機	2025/2/6 (稼働後)	ND
		床	中央	2025/2/6 (稼働後)	ND
		東	2025/2/6 (稼働後)	ND	
固体試料第二前処理室		壁	西	2025/2/6 (稼働後)	ND
			設備	集じん機	2025/2/6 (稼働後)
		床	中央	2025/2/6 (稼働後)	ND
			東	2025/2/6 (稼働後)	ND
			西	2025/2/6 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/1/7	(稼働後)	23
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/1/7	(稼働後)	37

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/1/7	(稼働後)	8.0
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/1/7	(稼働後)	8.5

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/1/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/1/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機 円筒ろ紙 F/Lン部	2025/1/10	(稼働後)	ND	ND
		2025/1/10	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室 円筒ろ紙 F/Lン部	2025/1/9	(稼働後)	ND	ND
		2025/1/9	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室 円筒ろ紙 F/Lン部	2025/1/9	(稼働後)	ND	ND
		2025/1/9	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室 円筒ろ紙 F/Lン部	2025/1/9	(稼働後)	ND	ND
		2025/1/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（F/Lン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	化学的酸素要求量	浮遊物質
	(pH)	(BOD) (mg/L)	(COD) (mg/L)	(SS) (mg/L)
測定日				
2025/1/7	8.4	2.0	6.0	ND

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L

浮遊物質 (SS) のNDとは、報告下限値 (1mg/L) 未満であることを示す。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値			
2025/1/23	1	3.7	3.7	ND	ND	5.9

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定項目	浮遊物質
	(SS) (mg/L)
測定日	
2025/1/7	2.6

SS管理値：60mg/L

浮遊物質 (SS) の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2025/1/7	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2019/9/27	(稼働前)	ND
2025/1/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2025/1/10	(稼働後)	ND
	2025/1/10	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2025/1/10 (稼働後)	0.61
	西	2025/1/10 (稼働後)	0.23
	南	2025/1/10 (稼働後)	0.55
	北	2025/1/10 (稼働後)	0.21
	中央	2025/1/10 (稼働後)	0.29
第二資材置場	東	2025/1/10 (稼働後)	0.43
	西	2025/1/10 (稼働後)	0.23
	南	2025/1/10 (稼働後)	0.24
	北	2025/1/10 (稼働後)	0.25
	中央	2025/1/10 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/1/9 (稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2025/1/9 (稼働後)	0.32
	放射能濃度測定室	2025/1/9 (稼働後)	0.11
	防護員更衣室	2025/1/9 (稼働後)	0.09
	廊下1	2025/1/9 (稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2025/1/10	(稼働後)	ND	ND
	2025/1/10	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/1/9 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/1/9 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2025/1/9 (稼働後)	ND	ND
	2025/1/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁴+セシウム137の濃度/3×10⁻⁴≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
	測定日				
第一資材置場	床	中央	2025/1/10 (稼働後)	ND	
		東	2025/1/10 (稼働後)	ND	
	壁	西	2025/1/10 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2025/1/10 (稼働後)	ND
		床	中央	2025/1/10 (稼働後)	ND
第二資材置場	床	東	2025/1/10 (稼働後)	ND	
		西	2025/1/10 (稼働後)	ND	
	壁	設備	操作盤	2025/1/10 (稼働後)	ND
		床	中央	2025/1/9 (稼働後)	ND
		東	2025/1/9 (稼働後)	ND	
分析室棟	壁	西	2025/1/9 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2025/1/9 (稼働後)	ND
		床	中央	2025/1/9 (稼働後)	ND
	一般分析第一前処理室	床	東	2025/1/9 (稼働後)	ND
			西	2025/1/9 (稼働後)	ND
		壁	東	2025/1/9 (稼働後)	ND
			西	2025/1/9 (稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	設備	集じん機	2025/1/9 (稼働後)	ND
			床	中央	2025/1/9 (稼働後)
		壁	東	2025/1/9 (稼働後)	ND
			西	2025/1/9 (稼働後)	ND
固体試料第二前処理室	床	中央	2025/1/9 (稼働後)	ND	
		東	2025/1/9 (稼働後)	ND	
	壁	西	2025/1/9 (稼働後)	ND	
設備	集じん機	2025/1/9 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	27	
	2024/12/5 (稼働後)	27	
下流	2019/9/6 (稼働前)	14	
	2024/12/5 (稼働後)	41	

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/12/5 (稼働後)	6.4	
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/12/5 (稼働後)	9.8	

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/12/6 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2024/12/6 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/11/8以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/11/8以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	
	浮遊物質量 (SS) (mg/L)	
2024/12/5	ND	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
2024/12/5	ND	ND	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2		
2024/12/5 (稼働後)	ND	ND		

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/12/6 (稼働後)	ND	
第二資材置場	2024/12/6 (稼働後)	ND	

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2024/12/6 (稼働後)	0.69
	西	2024/12/6 (稼働後)	0.25
	南	2024/12/6 (稼働後)	0.68
	北	2024/12/6 (稼働後)	0.18
	中央	2024/12/6 (稼働後)	0.27
第二資材置場	東	2024/12/6 (稼働後)	0.39
	西	2024/12/6 (稼働後)	0.24
	南	2024/12/6 (稼働後)	0.24
	北	2024/12/6 (稼働後)	0.24
	中央	2024/12/6 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/12/5 (稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2024/12/5 (稼働後)	0.23
	放射能濃度測定室	2024/12/5 (稼働後)	0.11
	防護員更衣室	2024/12/5 (稼働後)	0.08
	廊下1	2024/12/5 (稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2024/12/6 (稼働後)	ND	ND	
第二資材置場	2024/12/6 (稼働後)	ND	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/12/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁴+セシウム137の濃度/3×10⁻⁴≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
	測定日				
第一資材置場	床	中央	2024/12/6 (稼働後)	ND	
	壁	東	2024/12/6 (稼働後)	ND	
		西	2024/12/6 (稼働後)	ND	
	設備	集じん機	2024/12/6 (稼働後)	ND	
第二資材置場	床	中央	2024/12/6 (稼働後)	ND	
	壁	東	2024/12/6 (稼働後)	ND	
		西	2024/12/6 (稼働後)	ND	
	設備	操作盤	2024/12/6 (稼働後)	ND	
	分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/12/5 (稼働後)
壁			東	2024/12/5 (稼働後)	ND
			西	2024/12/5 (稼働後)	ND
設備		集じん機	2024/12/5 (稼働後)	ND	
固体試料第一前処理室		床	中央	2024/12/5 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/12/5 (稼働後)	ND
			西	2024/12/5 (稼働後)	ND
設備		集じん機	2024/12/5 (稼働後)	ND	
固体試料第二前処理室		床	中央	2024/12/5 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/12/5 (稼働後)	ND
			西	2024/12/5 (稼働後)	ND
設備	集じん機	2024/12/5 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2024/11/7	(稼働後)	31
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2024/11/7	(稼働後)	25

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/11/7	(稼働後)	5.9
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/11/7	(稼働後)	9.8

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/11/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機 円筒ろ紙 FLン部	2024/11/8	(稼働後)	ND	ND
		2024/11/8	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
		2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
		2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
		2024/11/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（FLン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2024/10/22 ※	8.5	1.2	9.9	2.0

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L

※放流は11/7に実施した。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値			
2024/11/7	1	2.6	2.6	ND	ND	9.7

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定日	測定項目	
	浮遊物質 (SS) (mg/L)	
2024/11/7	ND	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/11/7	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	ND	1.2
2024/11/7	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ± 0.1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/11/8	(稼働後)	ND
	2024/11/8	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2024/11/8 (稼働後)	0.61
	西	2024/11/8 (稼働後)	0.22
	南	2024/11/8 (稼働後)	0.62
	北	2024/11/8 (稼働後)	0.20
	中央	2024/11/8 (稼働後)	0.27
第二資材置場	東	2024/11/8 (稼働後)	0.38
	西	2024/11/8 (稼働後)	0.22
	南	2024/11/8 (稼働後)	0.23
	北	2024/11/8 (稼働後)	0.25
	中央	2024/11/8 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/11/7 (稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2024/11/7 (稼働後)	0.17
	放射能濃度測定室	2024/11/7 (稼働後)	0.10
	防護員脱衣室	2024/11/7 (稼働後)	0.09
	廊下1	2024/11/7 (稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2024/11/8	(稼働後)	ND	ND
	2024/11/8	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
	2024/11/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/11/7 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/11/7 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/11/7 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/11/7 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁴Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻⁴ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻⁴ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
	測定日				
第一資材置場	床	中央	2024/11/8 (稼働後)	ND	
		東	2024/11/8 (稼働後)	ND	
	壁	西	2024/11/8 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/11/8 (稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2024/11/8 (稼働後)	ND	
		東	2024/11/8 (稼働後)	ND	
	壁	西	2024/11/8 (稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2024/11/8 (稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/11/7 (稼働後)	ND
			東	2024/11/7 (稼働後)	ND
		壁	西	2024/11/7 (稼働後)	ND
			設備	集じん機	2024/11/7 (稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2024/11/7 (稼働後)	ND
			東	2024/11/7 (稼働後)	ND
		壁	西	2024/11/7 (稼働後)	ND
			設備	集じん機	2024/11/7 (稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2024/11/7 (稼働後)	ND
			東	2024/11/7 (稼働後)	ND
		壁	西	2024/11/7 (稼働後)	ND
			設備	集じん機	2024/11/7 (稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2024/10/3	(稼働後)	25
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2024/10/3	(稼働後)	34

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/10/3	(稼働後)	8.0
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/10/3	(稼働後)	8.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/10/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/10/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機 円筒ろ紙 FLン部	2024/10/3	(稼働後)	ND	ND
		2024/10/3	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/10/4	(稼働後)	ND	ND
		2024/10/4	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/10/4	(稼働後)	ND	ND
		2024/10/4	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/10/4	(稼働後)	ND	ND
		2024/10/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（FLン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2024/10/8	7.5	ND	8.9	1.7

pH管理値：5.8～8.6，BOD管理値：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS管理値：60mg/L

生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値			
2024/10/23	1	2.1	2.1	ND	ND	8

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定日	測定項目	
	浮遊物質 (SS) (mg/L)	
2024/10/3	2.1	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/10/3	(稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)		ND	1.2
2024/10/3	(稼働後)		ND	2.0

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/10/3	(稼働後)	ND
	2024/10/3	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2024/10/3 (稼働後)	0.68
	西	2024/10/3 (稼働後)	0.24
	南	2024/10/3 (稼働後)	0.63
	北	2024/10/3 (稼働後)	0.18
	中央	2024/10/3 (稼働後)	0.26
第二資材置場	東	2024/10/3 (稼働後)	0.37
	西	2024/10/3 (稼働後)	0.24
	南	2024/10/3 (稼働後)	0.23
	北	2024/10/3 (稼働後)	0.24
	中央	2024/10/3 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/10/4 (稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2024/10/4 (稼働後)	0.15
	放射能濃度測定室	2024/10/4 (稼働後)	0.11
	防護員更衣室	2024/10/4 (稼働後)	0.09
	廊下1	2024/10/4 (稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2024/10/3	(稼働後)	ND	ND
	2024/10/3	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/10/4 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/10/4 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/10/4 (稼働後)	ND	ND
	2024/10/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁴+セシウム137の濃度/3×10⁻⁴≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
	測定日				
第一資材置場	床	中央	2024/10/3 (稼働後)	ND	
		東	2024/10/3 (稼働後)	ND	
	壁	西	2024/10/3 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/10/3 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/10/3 (稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2024/10/3 (稼働後)	ND	
		東	2024/10/3 (稼働後)	ND	
	壁	西	2024/10/3 (稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2024/10/3 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/10/4 (稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	東	2024/10/4 (稼働後)	ND	
		西	2024/10/4 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/10/4 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/10/4 (稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	東	2024/10/4 (稼働後)	ND	
		西	2024/10/4 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/10/4 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/10/4 (稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	東	2024/10/4 (稼働後)	ND	
		西	2024/10/4 (稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/10/4 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/10/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2024/9/5	(稼働後)	20
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2024/9/5	(稼働後)	22

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/9/5	(稼働後)	9.1
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/9/5	(稼働後)	4.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/9/5	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/9/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/9/6 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/9/6 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/9/5 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/9/5 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/9/5 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/9/5 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2024/9/5 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/9/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（FLン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定日	測定項目	
	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)	
2024/9/5	1.1	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
2024/9/5	(稼働後)	ND	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2	
2024/9/5	(稼働後)	ND	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/9/6	(稼働後)	ND
第二資材置場	2024/9/6	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2024/9/6 (稼働後)	0.61
	西	2024/9/6 (稼働後)	0.25
	南	2024/9/6 (稼働後)	0.51
	北	2024/9/6 (稼働後)	0.19
	中央	2024/9/6 (稼働後)	0.27
第二資材置場	東	2024/9/6 (稼働後)	0.32
	西	2024/9/6 (稼働後)	0.23
	南	2024/9/6 (稼働後)	0.23
	北	2024/9/6 (稼働後)	0.25
	中央	2024/9/6 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/9/5 (稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2024/9/5 (稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2024/9/5 (稼働後)	0.11
	防護員脱衣室	2024/9/5 (稼働後)	0.09
	廊下1	2024/9/5 (稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2024/9/6	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	2024/9/6	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/9/5	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/9/5	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/9/5	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁴+セシウム137の濃度/3×10⁻⁴≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		測定日	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
	床	壁			
第一資材置場	中央	2024/9/6 (稼働後)	ND		
	東	2024/9/6 (稼働後)	ND		
	西	2024/9/6 (稼働後)	ND		
第二資材置場	設備	集じん機	2024/9/6 (稼働後)	ND	
	床	中央	2024/9/6 (稼働後)	ND	
	壁	東	2024/9/6 (稼働後)	ND	
	西	2024/9/6 (稼働後)	ND		
	設備	操作盤	2024/9/6 (稼働後)	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/9/5 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/9/5 (稼働後)	ND
		西	2024/9/5 (稼働後)	ND	
	固体試料第一前処理室	設備	集じん機	2024/9/5 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/9/5 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/9/5 (稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	設備	集じん機	2024/9/5 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/9/5 (稼働後)	ND
		壁	西	2024/9/5 (稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/9/5 (稼働後)	ND
		床	中央	2024/9/5 (稼働後)	ND
		壁	西	2024/9/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	27	
	2024/8/1 (稼働後)	22	
下流	2019/9/6 (稼働前)	14	
	2024/8/1 (稼働後)	27	

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/8/1 (稼働後)	8.6	
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/8/1 (稼働後)	6.4	

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/8/2 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/8/2 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
		FLン部	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（FLン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	
	浮遊物質量 (SS) (mg/L)	
2024/8/1	5.0	

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/8/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2024/8/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/8/2 (稼働後)	ND	
第二資材置場	2024/8/2 (稼働後)	ND	

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2024/8/2 (稼働後)	0.74
	西	2024/8/2 (稼働後)	0.26
	南	2024/8/2 (稼働後)	0.55
	北	2024/8/2 (稼働後)	0.18
	中央	2024/8/2 (稼働後)	0.28
第二資材置場	東	2024/8/2 (稼働後)	0.33
	西	2024/8/2 (稼働後)	0.22
	南	2024/8/2 (稼働後)	0.25
	北	2024/8/2 (稼働後)	0.24
	中央	2024/8/2 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/8/1 (稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2024/8/1 (稼働後)	0.13
	放射能濃度測定室	2024/8/1 (稼働後)	0.12
	防護員脱衣室	2024/8/1 (稼働後)	0.09
	廊下1	2024/8/1 (稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2024/8/2 (稼働後)	ND	ND	
第二資材置場	2024/8/2 (稼働後)	ND	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/8/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁴+セシウム137の濃度/3×10⁻⁴≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定日		測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一資材置場	床	中央	2024/8/2 (稼働後)	ND	
		東	2024/8/2 (稼働後)	ND	
	壁	東	2024/8/2 (稼働後)	ND	
		西	2024/8/2 (稼働後)	ND	
第二資材置場	設備	集じん機	2024/8/2 (稼働後)	ND	
	床	中央	2024/8/2 (稼働後)	ND	
		東	2024/8/2 (稼働後)	ND	
	壁	東	2024/8/2 (稼働後)	ND	
		西	2024/8/2 (稼働後)	ND	
	設備	操作盤	2024/8/2 (稼働後)	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/8/1 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/8/1 (稼働後)	ND
			西	2024/8/1 (稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/8/1 (稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2024/8/1 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/8/1 (稼働後)	ND
			西	2024/8/1 (稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/8/1 (稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2024/8/1 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/8/1 (稼働後)	ND
			西	2024/8/1 (稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/8/1 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	27	
	2024/7/4 (稼働後)	22	
下流	2019/9/6 (稼働前)	14	
	2024/7/4 (稼働後)	32	

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/7/4 (稼働後)	8.4	
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/7/4 (稼働後)	8.3	

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/7/4 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/7/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/7/5 (稼働後)		ND	ND
		ドレン部	2024/7/5 (稼働後)		ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/7/4 (稼働後)		ND	ND
		ドレン部	2024/7/4 (稼働後)		ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/7/4 (稼働後)		ND	ND
		ドレン部	2024/7/4 (稼働後)		ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2024/7/4 (稼働後)		ND	ND
		ドレン部	2024/7/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2024/7/11		1.4

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/7/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 (稼働前)		ND	1.2
2024/7/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2024/7/5 (稼働後)		0.3
第二資材置場	2024/7/5 (稼働後)		0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2024/7/5 (稼働後)	0.69
	西	2024/7/5 (稼働後)	0.27
	南	2024/7/5 (稼働後)	0.57
	北	2024/7/5 (稼働後)	0.22
	中央	2024/7/5 (稼働後)	0.33
第二資材置場	東	2024/7/5 (稼働後)	0.33
	西	2024/7/5 (稼働後)	0.24
	南	2024/7/5 (稼働後)	0.24
	北	2024/7/5 (稼働後)	0.25
	中央	2024/7/5 (稼働後)	0.26
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/7/4 (稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2024/7/4 (稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2024/7/4 (稼働後)	0.12
	防護員更衣室	2024/7/4 (稼働後)	0.09
	廊下1	2024/7/4 (稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	2024/7/5 (稼働後)		ND	ND
第二資材置場	2024/7/5 (稼働後)		ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/7/4 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/7/4 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/7/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁷+セシウム137の濃度/3×10⁻⁷≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床 中央	2024/7/5 (稼働後)		ND
	壁 東	2024/7/5 (稼働後)		ND
	壁 西	2024/7/5 (稼働後)		ND
	設備 集じん機	2024/7/5 (稼働後)		ND
第二資材置場	床 中央	2024/7/5 (稼働後)		ND
	壁 東	2024/7/5 (稼働後)		ND
	壁 西	2024/7/5 (稼働後)		ND
	設備 操作盤	2024/7/5 (稼働後)		ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床 中央	2024/7/4 (稼働後)	ND
		壁 東	2024/7/4 (稼働後)	ND
		壁 西	2024/7/4 (稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	設備 集じん機	2024/7/4 (稼働後)	ND
		床 中央	2024/7/4 (稼働後)	ND
		壁 東	2024/7/4 (稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	壁 西	2024/7/4 (稼働後)	ND
		設備 集じん機	2024/7/4 (稼働後)	ND
		床 中央	2024/7/4 (稼働後)	ND
		壁 東	2024/7/4 (稼働後)	ND
		壁 西	2024/7/4 (稼働後)	ND
		設備 集じん機	2024/7/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	27	
	2024/6/6 (稼働後)	22	
下流	2019/9/6 (稼働前)	14	
	2024/6/6 (稼働後)	39	

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/6/6 (稼働後)	8.1	
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/6/6 (稼働後)	9.6	

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/6/6 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2024/6/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
			測定日			
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/6/11 (稼働後)	ND	ND	
		ドレン部	2024/6/11 (稼働後)	ND	ND	
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	
		ドレン部	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	
		ドレン部	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	
		ドレン部	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/5/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	
	浮遊物質量 (SS) (mg/L)	
2024/6/6	ND	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
2024/6/6	(稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2		
2024/6/6 (稼働後)	ND	ND	ND	

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/6/11 (稼働後)	0.2	
第二資材置場	2024/6/11 (稼働後)	0.4	

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
第一資材置場	東	2024/6/11 (稼働後)	0.67	
	西	2024/6/11 (稼働後)	0.26	
	南	2024/6/11 (稼働後)	0.65	
	北	2024/6/11 (稼働後)	0.21	
	中央	2024/6/11 (稼働後)	0.29	
第二資材置場	東	2024/6/11 (稼働後)	0.27	
	西	2024/6/11 (稼働後)	0.24	
	南	2024/6/11 (稼働後)	0.25	
	北	2024/6/11 (稼働後)	0.25	
	中央	2024/6/11 (稼働後)	0.26	
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/6/10 (稼働後)	0.08	
	固体試料第二前処理室	2024/6/10 (稼働後)	0.14	
	放射能濃度測定室	2024/6/10 (稼働後)	0.12	
	防護員更衣室	2024/6/10 (稼働後)	0.10	
	廊下1	2024/6/10 (稼働後)	0.11	

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
		測定日			
第一資材置場		2024/6/11 (稼働後)	ND	ND	
第二資材置場		2024/6/11 (稼働後)	ND	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	
	固体試料第一前処理室	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	
	固体試料第二前処理室	2024/6/10 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁷+セシウム137の濃度/3×10⁻⁷≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
			測定日		
第一資材置場	床	中央	2024/6/11 (稼働後)	ND	
		東	2024/6/11 (稼働後)	ND	
	壁	西	2024/6/11 (稼働後)	ND	
		設備 集じん機	2024/6/11 (稼働後)	ND	
	第二資材置場	床 中央	2024/6/11 (稼働後)	ND	
壁		東	2024/6/11 (稼働後)	ND	
		西	2024/6/11 (稼働後)	ND	
分析室棟	設備 操作盤	2024/6/11 (稼働後)	ND		
		床 中央	2024/6/10 (稼働後)	ND	
		東	2024/6/10 (稼働後)	ND	
	一般分析第一前処理室	壁 西	2024/6/10 (稼働後)	ND	
		設備 集じん機	2024/6/10 (稼働後)	ND	
		床 中央	2024/6/10 (稼働後)	ND	
	固体試料第一前処理室	壁 東	2024/6/10 (稼働後)	ND	
		西	2024/6/10 (稼働後)	ND	
		設備 集じん機	2024/6/10 (稼働後)	ND	
	固体試料第二前処理室	床 中央	2024/6/10 (稼働後)	ND	
		壁 東	2024/6/10 (稼働後)	ND	
		西	2024/6/10 (稼働後)	ND	
設備 集じん機	2024/6/10 (稼働後)	ND			

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	27	
	2024/5/9 (稼働後)	20	
下流	2019/9/6 (稼働前)	14	
	2024/5/9 (稼働後)	46	

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/5/9 (稼働後)	8.4	
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0	
	2024/5/9 (稼働後)	9.7	

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND	
	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND	
	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
		測定日			
第一資材置場	集じん機 円筒ろ紙 FLン部	2024/5/10 (稼働後)	ND	ND	
		2024/5/10 (稼働後)	ND	ND	
分析室棟	①一般分析 第一前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	
		2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	
	②固体試料 第一前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	
		2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	
	③固体試料 第二前処理室 円筒ろ紙 FLン部	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	
		2024/5/9 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（FLン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2024/5/16	6.5	1.8	8.2	6.9

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		観小値	観大値			
2024/5/23	1	2.7	2.7	ND	ND	8.3

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2024/5/9	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/5/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 (稼働前)		ND	1.2
2024/5/9 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/5/10 (稼働後)	ND	
	2024/5/10 (稼働後)	ND	

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
第一資材置場	東	2024/5/10 (稼働後)	0.64
	西	2024/5/10 (稼働後)	0.25
	南	2024/5/10 (稼働後)	0.64
	北	2024/5/10 (稼働後)	0.18
	中央	2024/5/10 (稼働後)	0.28
第二資材置場	東	2024/5/10 (稼働後)	0.33
	西	2024/5/10 (稼働後)	0.21
	南	2024/5/10 (稼働後)	0.23
	北	2024/5/10 (稼働後)	0.24
	中央	2024/5/10 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/5/9 (稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2024/5/9 (稼働後)	0.11
	放射能濃度測定室	2024/5/9 (稼働後)	0.11
	防護員更衣室	2024/5/9 (稼働後)	0.10
	廊下1	2024/5/9 (稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
第一資材置場	2024/5/10 (稼働後)	ND	ND	
	2024/5/10 (稼働後)	ND	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/5/9 (稼働後)	ND	ND
	2024/5/14	1.0 ×10 ⁻⁴ Bq/cm ³ 、セシウム137：1.0 ×10 ⁻⁴ Bq/cm ³		

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁴Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻⁴+セシウム137の濃度/3×10⁻⁴≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)		
	測定日				
第一資材置場	床	中央	2024/5/10 (稼働後)	ND	
	壁	東	2024/5/10 (稼働後)	ND	
		西	2024/5/10 (稼働後)	ND	
	設備	集じん機	2024/5/10 (稼働後)	ND	
第二資材置場	床	中央	2024/5/10 (稼働後)	ND	
	壁	東	2024/5/10 (稼働後)	ND	
		西	2024/5/10 (稼働後)	ND	
	設備	操作盤	2024/5/10 (稼働後)	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/5/9 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/5/9 (稼働後)	ND
			西	2024/5/9 (稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/5/9 (稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2024/5/9 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/5/9 (稼働後)	ND
			西	2024/5/9 (稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/5/9 (稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2024/5/9 (稼働後)	ND
		壁	東	2024/5/9 (稼働後)	ND
			西	2024/5/9 (稼働後)	ND
		設備	集じん機	2024/5/9 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2024年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2024/4/11	(稼働後)	19
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2024/4/11	(稼働後)	23

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/4/11	(稼働後)	8.6
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2024/4/11	(稼働後)	10

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/4/11	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2024/4/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2024/4/17	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2024/4/17	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析第一前処理室	円筒ろ紙	2024/4/16	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2024/4/16	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料第一前処理室	円筒ろ紙	2024/4/16	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2024/4/16	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料第二前処理室	円筒ろ紙	2024/4/16	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2024/4/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/2/21以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2024/2/21以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2024/4/11	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2024/4/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2024/4/11	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2024/4/17	(稼働後)	0.1
第二資材置場	2024/4/17	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2024/4/17 (稼働後)	0.80
	西	2024/4/17 (稼働後)	0.27
	南	2024/4/17 (稼働後)	0.58
	北	2024/4/17 (稼働後)	0.23
第二資材置場	中央	2024/4/17 (稼働後)	0.29
	東	2024/4/17 (稼働後)	0.34
	西	2024/4/17 (稼働後)	0.23
	南	2024/4/17 (稼働後)	0.24
分析室棟	北	2024/4/17 (稼働後)	0.25
	中央	2024/4/17 (稼働後)	0.25
	一般分析第一前処理室	2024/4/16 (稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2024/4/16 (稼働後)	0.12
	放射能濃度測定室	2024/4/16 (稼働後)	0.12
	防護員脱衣室	2024/4/16 (稼働後)	0.10
廊下1	2024/4/16 (稼働後)	0.11	

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	2024/4/17	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	2024/4/17	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2024/4/16	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2024/4/16	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2024/4/16	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一資材置場	床	中央	2024/4/17	(稼働後)	ND	
		東	2024/4/17	(稼働後)	ND	
	壁	西	2024/4/17	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/4/17	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2024/4/17	(稼働後)	ND	
		東	2024/4/17	(稼働後)	ND	
	壁	西	2024/4/17	(稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2024/4/17	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2024/4/16	(稼働後)	ND
		東	2024/4/16	(稼働後)	ND	
		西	2024/4/16	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/4/16	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2024/4/16	(稼働後)	ND
		東	2024/4/16	(稼働後)	ND	
		西	2024/4/16	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/4/16	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2024/4/16	(稼働後)	ND
		東	2024/4/16	(稼働後)	ND	
		西	2024/4/16	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2024/4/16	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²